

●調査レポート

第 82 回 埼玉県内企業経営動向調査－2013 年 1～3 月期－

調査対象：県内企業 575 社 調査方法：アンケート方式（2 月上旬 郵送回収）
 回答企業：281 社（回答率 48.9%） 業種別内訳：製造業 161 社 非製造業 120 社
 調査分析方法 BSI 方式 各設問に対して、良い・増加・過大と回答する割合から悪い・減少・不足と回答する割合を差し引いた数値で業況などを分析する方式

<概況>

県内企業の業況感は前回に続き後退している。今回（2013 年 1～3 月期）の業況判断 BSI は-31 と、前回（2012 年 10～12 月期）に比べ 4 割と 2 期連続で低下している。

今回集計結果を規模別にみると、「規模の大きい企業」（従業員 100 人以上）が低下し、「規模の小さい企業」（従業員 100 人未満）とほぼ並んでいる。「規模の大きい企業」は海外需要減少の影響から販売（受注）価格を上げにくい経営環境にあると見ている。

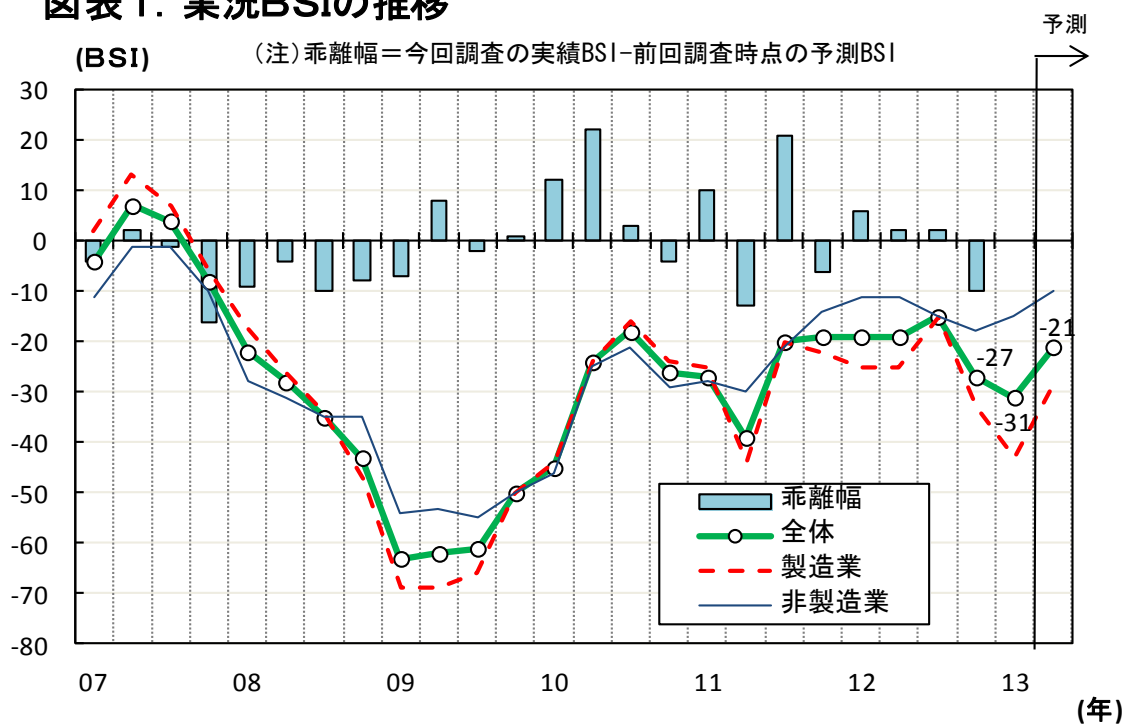
業種別にみると、製造業では、日中関係問題や長期にわたる円高の影響が残っていることから、電子部品・デバイス、輸送用機械などの加工組立型業種で業況が後退している。一方、非製造業は落ち込んでいた自動車関連の小売などが持ち直している。

先行き（2013 年 4～6 月期）の業況判断 BSI は-21 と持ち直す見通しとなっている。業種別にみると、製造業では、円高修正による輸出の改善などから、素材型の金属製品など、加工組立型は一般機械器具、電子部品・デバイスなどで持ち直す見通しとなっている。非製造業は、補正予算の効果、消費税率引き上げ前の駆け込み需要などから一般建設や住宅関連業種などで業況持ち直しが期待されている。

図表 1. 業況BSIの推移

(BSI)

(注)乖離幅=今回調査の実績BSI-前回調査時点の予測BSI



1. 業況判断 BSI (「良い」 - 「悪い」) ～2 期連続で低下～

業況感は前回に続き後退している。今回調査の業況判断 BSI は、-27 → -31 (前回→今回、以下同じ。)と 4 期と 2 期連続で低下している。

規模別にみると、「規模の大きい企業」が低下し、「規模の小さい企業」とほぼ並んでいる。「規模の大きい企業」は海外需要減少の影響から販売(受注)価格を上げにくい経営環境にあると見ている。

業種別にみると、製造業では、日中関係問題や長期にわたる円高の影響が残っていることから、電子部品・デバイス、輸送用機械などの加工組立型業種で業況が後退している。一方、非製造業は落ち込んでいた自動車関連の小売などが持ち直している。

図表2. 規模別・業種別業況判断 BSI

	2011年		2012年				2013年		2013年 4～6月 (先行き)
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	前回予想	
全体	-20	-19	-19	-19	-15	-27	-31	-31	-21
100人未満	-29	-27	-30	-29	-19	-30	-31	-33	-18
100人以上	-10	-11	-8	-8	-10	-23	-32	-30	-23
製造業	-20	-22	-25	-25	-15	-33	-43	-43	-29
100人未満	-27	-33	-30	-36	-14	-33	-36	-42	-24
100人以上	-14	-12	-19	-12	-15	-32	-52	-43	-34
素材型	-24	-20	-17	-20	-4	-31	-32	-40	-20
紙加工品等	-31	-23	-42	-18	-23	-31	-25	-38	-8
化学・石油製品・ プラスチック・ゴム製品	-6	-29	-15	-31	-23	-42	-54	-42	-31
鉄鋼・非鉄金属	-31	-36	-40	-17	-14	-50	-36	-50	-36
金属製品	-15	8	8	-25	33	-17	-25	-42	-8
その他素材型	-35	-21	-6	-12	5	-11	-18	-22	-18
加工組立型	-11	-22	-27	-27	-22	-35	-54	-46	-34
一般機械器具	0	-33	-11	-41	-22	-30	-50	-42	-35
電気・情報通信機械器具	-20	-29	-62	-69	-38	-33	-50	-50	-58
電子部品・デバイス	-8	-36	-38	-31	-25	-25	-75	-42	0
輸送用機械	-23	30	8	17	-8	-38	-62	-62	-58
精密機械	-7	-27	-36	-6	-17	-55	-33	-36	-17
生活関連型	-38	-22	-38	-33	-30	-25	-44	-46	-36
飲・食料品	-21	-8	-25	-31	-8	-8	-54	-58	-38
印刷・同関連業	-58	-36	-50	-36	-55	-42	-33	-33	-33
その他製造業	-14	-50	-33	-14	0	-50	-33	-17	-17
非製造業	-21	-14	-11	-11	-15	-18	-15	-17	-10
100人未満	-32	-20	-29	-19	-27	-27	-24	-21	-11
100人以上	-5	-9	7	-3	-3	-9	-7	-11	-10
一般建設	-44	-22	-32	-19	-47	-26	-21	-30	0
住宅建設	-8	-25	-11	0	0	7	-17	14	17
卸 売	-24	-11	-5	-12	-26	-18	-16	-24	-18
小 売	-26	-14	4	-11	-5	-39	-12	-22	-35
運輸・倉庫	0	-14	-27	-13	0	-8	-21	-25	-14
不動産	-27	-18	-8	-8	-31	-25	-45	-17	-9
その他非製造業	5	0	-11	-7	11	-6	11	-6	6

2. 売上（生産）高 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業で減少傾向強まる～

製造業では、販売（受注）数量の減少から、素材型の金属製品がマイナスに転じ、加工組立型の電子部品・デバイス、輸送用機械などで減少傾向が強まっている。非製造業は運輸・倉庫、不動産などでマイナスとなっている。先行きは、製造業は素材型で減少傾向が弱まり、加工組立型でプラスに転じ、非製造業は小売などを除き多くの業種がプラスに転じる見通しとなっている。

図表3 売上(生産)高 BSI

	(前々回調査) 12年7～9月期	(前回調査) 12年10～12月期	(今回調査) 13年1～3月期	(先行き) 13年4～6月期
全体	4	-9	-24	7
製造業	1	-17	-38	4
非製造業	9	3	-5	11
規模の小さい企業	3	-7	-24	6
規模の大きい企業	6	-11	-23	8

3. 経常利益 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業、非製造業ともに悪化～

製造業は、素材型で悪化傾向が強まり、加工組立型では電子部品・デバイス、輸送用機械などで悪化が著しい。非製造業では運輸・倉庫などが悪化している。先行きは、製造業では、素材型で持ち直し、加工組立型や生活関連型でプラスに転じる見通しとなっている。非製造業は、住宅建設、不動産などでプラスに転じる見通しとなっている。

図表4 経常利益 BSI

	(前々回調査) 12年7～9月期	(前回調査) 12年10～12月期	(今回調査) 13年1～3月期	(先行き) 13年4～6月期
全体	-5	-17	-25	0
製造業	-5	-25	-33	-1
非製造業	-4	-7	-14	2
規模の小さい企業	-6	-20	-28	0
規模の大きい企業	-4	-14	-21	1

4. 海外需要 BSI（「増加」－「減少」） ～先行きはプラスに転化～

製造業は、素材型や加工組立型でマイナスが縮小している。先行きは円高修正による輸出の改善などから、加工組立型でプラスに転じる見通しとなっている。

図表5 海外需要 BSI

	(前々回調査) 12年7～9月期	(前回調査) 12年10～12月期	(今回調査) 13年1～3月期	(先行き) 13年4～6月期
全体	-2	-13	-6	7
製造業	-3	-18	-9	9
非製造業	3	0	2	2
規模の小さい企業	-2	-14	-6	4
規模の大きい企業	-1	-12	-5	10

5. 生産（販売）設備 BSI（「過剰」－「不足」） ～製造業で過剰、非製造業で不足～

製造業では加工組立型で過剰感が増しているが、非製造業では、一般建設に加え、その他の業種にも不足感がひろがっている。

図表 6 生産（販売）設備 BSI

	(前々回調査) 12年7～9月期	(前回調査) 12年10～12月期	(今回調査) 13年1～3月期	(先行き) 13年4～6月期
全体	2	1	4	3
製造業	5	5	11	8
非製造業	-3	-4	-7	-4
規模の小さい企業	2	-2	5	3
規模の大きい企業	2	4	2	3

6. 雇用人員 BSI（「過剰」－「不足」） ～非製造業で不足感が強まる～

製造業では、素材型で不足感がみられるが、加工組立型や生活関連型で過剰となっている。非製造業では一般建設、住宅建設などすべての業種で不足感が生じている。

図表 7 雇用人員 BSI

	(前々回調査) 12年7～9月期	(前回調査) 12年10～12月期	(今回調査) 13年1～3月期	(先行き) 13年4～6月期
全体	-1	-7	-7	-2
製造業	7	7	7	10
非製造業	-15	-26	-26	-19
規模の小さい企業	-1	-6	-2	-2
規模の大きい企業	-1	-8	-12	-3

7. 資金繰り BSI（「楽」－「苦」） ～「苦しい」超に転化～

製造業は加工組立型で、非製造業は住宅建設、小売で厳しさがみられる。規模別では規模の小さい企業で厳しさが続いている。

図表 8 資金繰り BSI

	(前々回調査) 12年7～9月期	(前回調査) 12年10～12月期	(今回調査) 13年1～3月期	(先行き) 13年4～6月期
全体	1	2	-1	-4
製造業	3	1	-4	-8
非製造業	-1	2	3	1
規模の小さい企業	-8	-5	-8	-13
規模の大きい企業	11	9	6	6

(以上)